

## 阪南市社会体育施設指定管理者候補者の選定について

生涯学習部 生涯学習推進室

阪南市社会体育施設指定管理者候補者の選定について、4回の選定委員会等を開催し、慎重に調査・審議した結果、次のとおり指定管理者候補者を選定した。

### 1. 指定期間

令和6年4月1日～令和11年3月31日

### 2. 選定経過

令和5年3月16日 第1回選定委員会開催（指定管理者の選定基準について）  
4月18日 第2回選定委員会開催（募集要項等について）  
5月2日～ 募集要項等の公表  
5月18日 応募説明会・現地説明会  
6月6日～15日 応募受付期間  
6月22日 第3回選定委員会開催（応募団体による提案説明・質疑応答）  
6月22日 第4回選定委員会開催（指定管理者候補者の選定）

### 3. 申請団体

阪南みらい共創パートナーズ（4法人等により構成されたグループ）  
以上1団体

### 4. 選定方法及び選定結果

#### （1）選定方法

第1回及び第2回選定委員会にて、指定管理者候補者を選定するための選定基準、審査項目及び採点方法等を審議した。配点については、委員1名あたり満点を300点とし、選定委員（全8名）の配点合計のうち、最高点と最低点を除いた6名分の評価点の合計を、当該応募者の総合点とすることとした（満点：300点×6名＝1,800点）。

また、総合点が満点の60%（1,080点）に満たない場合、指定管理者の候補者に選定しないこととした。

(2) 選定した指定管理者候補者

団体名称 阪南みらい共創パートナーズ

代表団体 美津濃株式会社  
団体住所 大阪府大阪市中央区北浜4丁目1番23号  
代表者 代表取締役社長 水野 明人

構成団体 ミズノスポーツサービス株式会社  
団体住所 大阪府大阪市中央区北浜4丁目1番23号  
代表者 代表取締役 薬師寺 洋彰

構成団体 株式会社サクセス  
団体住所 大阪府泉佐野市上町1丁目4番10号  
代表者 代表取締役 堀内 泰典

構成団体 阪南市体育協会  
団体住所 大阪府阪南市光陽台1丁目17番24号  
代表者 会長 秋山 満

(3) 選定内容

第3回及び第4回選定委員会にて、各委員が選定基準に基づき採点を行い、総合点（1, 252点）が満点の69.56%となり、60%を上回っていたため、指定管理者候補者として選定した。

(4) 総合点

順位	団体名	総合点
第1位	阪南みらい共創パートナーズ	1, 252点

別表

【総合点】

※選定委員（全8名）の配点合計のうち、最高点と最低点を除いた6名分の評価点の合計を、当該応募者の総合点とする（満点：300点×6名＝1,800点）。

順位	団体名	総合点
第1位	阪南みらい共創パートナーズ	1,252点

【参考】

指定管理者候補者の選定基準及び配点等（6名）

選定基準	評価項目	配点	第1位 阪南みらい共創パートナーズ
①市民の平等な利用が確保されること	①公の施設の公共性・公平性に対する考え方 ②市民に対する理念・基本方針、意思の反映、利便性の向上に対する考え方 ③個人情報の保護に対する対応方針と社会的弱者への配慮、緊急時の対応	15点×6名 ＝90点	69.5点
②管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有すること	①団体の組織の状況 ②団体の事業実績 ③施設の管理運営に必要な資産 ④職員の人員配置 ⑤職員の研修方針と人的能力の確保	50点×6名 ＝300点	203点
③管理経費の縮減が図られること	①指定管理料見積金額による評価。（配点30点） ※算出方法が相対評価によるものであり、応募団体が1団体であったため、満点の30点となる。 【計算式】30点×応募者の中の最低提案額÷当該事業者の提案額＝得点（1点未満切り捨て）	30点×6名 ＝180点	180点
	②運営収支計画・経費縮減の考え方及び具体的方策 ③収益性向上、安定した収入確保の考え方及び具体的方策 ④利用料金設定の考え方	15点×6名 ＝90点	51点
④施設の効用を最大限発揮し、地域スポーツの振興が図られること	①自主・共催事業の企画内容と収支計画 ②各施設の利用・活用の考え方 ③市の各施策に対する協力の考え方 ④指定管理者に応募する企業（団体）としての社会貢献に対する考え方 ⑤施設の現状を踏まえた利用促進の提案 ・総合体育館 ・中央運動広場 ・桑畑総合グラウンド ・市立テニスコート	110点×6名 ＝660点	440.5点
⑤社会体育施設の活性化が図られること	①社会体育施設未利用者へのアプローチの方法 ・若年層へのアプローチ ・子育て世代へのアプローチ ・その他の未利用者層へのアプローチ ②学校園（所）との連携の考え方	40点×6名 ＝240点	156点
⑥地域スポーツの基盤強化に向けた各種スポーツ団体等・行政との協働に対する考え方	①各種スポーツ団体等や行政と親密にコミュニケーションできるか ②各種スポーツ団体等や行政と連携して各種計画を立案できるか ③各種スポーツ団体等や行政と協働して各種事業を実施できるか ④各種スポーツ団体等や行政の活動に積極的に協力できるか	40点×6名 ＝240点	152点
合計		1,800点	1,252点